

# 霧島ガストロノミー推進協議会との連携概要書

## 天孫降臨伝説が残る神話の湯のまち 霧島

### 【霧島ガストロノミー推進協議会の概要】

本協議会は、食にまつわる様々な分野を融合させながら地域の食文化を活かす「ガストロノミー」の理念にそって、長年培われた「食」の伝統を尊重しながら地域経済の活性化や交流人口の拡大を図るため、平成29年5月に産学官連携で設立された組織です。



霧島は日本で初めて国立公園として指定された悠久の大自然が残り、霧島山を舞台とする天孫降臨伝説が伝わる神話の里です。「地域をまるごと味わう」というガストロノミーの考え方で、霧島の大自然が育む水や農林水産物、先人たちが連綿と築いてきた食の知恵と技、食文化を活かした「美味しい霧島」を創造していきます。

◎会長：山元 紀子

◎副会長：吉本博明、徳重克彦

◎構成団体：霧島商工会議所、霧島市商工会、霧島市特産品協会、霧島市観光協会、第一工業大学、霧島高校、国分中央高校、霧島市



### 【霧島市の概要】

霧島市は、平成17年11月7日に、旧国分市、溝辺町、横川町、牧園町、霧島町、隼人町、福山町の1市6町が合併し誕生した、鹿児島県で2番目の人口規模を有する市で「世界にひらく人と自然・歴史・文化がふれあう都市」を目指しています。

霧島市は、鹿児島県本土のほぼ中央部に位置し、国際空港や高速道路、鉄道が交差する交通の要衝で、海拔0mから霧島山の最高峰（韓国岳）1,700mまで豊かな自然に恵まれ、北部には日本で最初に国立公園に指定された風光明媚な霧島山を有します。南部には、広大な平野部が波静かな錦江湾に接し、その海岸線は約35kmにも及び、湾に浮かぶ雄大な桜島を望むことができます。

また、霧島山系から裾野、平野部を経て錦江湾まで流れる清く豊かな天降川（あもりがわ）をはじめ大小199の河川があり、その流域には豊かな田園が広がります。そして、山麓から平野部まで温泉郡などを有しており、海、山、川、田園、温泉など多彩で豊かな地域です。



黒酢の壺畑

霧島山と茶畑

◎市長：中重 真一

◎交通：東京から飛行機で1時間40分（鹿児島空港着）

◎面積：603.18km<sup>2</sup>

◎人口：126,286人、世帯：60,285世帯（H30.2.1現在）

◎主産業：観光業、農林水産業、京セラ、ソニー等の先端技術産業

◎教育：小学校35校（児童7,488名）、中学校15校（生徒3,536名）、高校6校高専1校（生徒3,811名）、大学・短大・専門学校等4校（1,856名）（H29.5.1現在）

## 東京農大との関係

霧島ガストロノミー推進協議会の構成団体である霧島市などとは地方再生に関する研究連携などで本学教員が多く関わってきた。相互における講演会や特別授業および院生・学生の実習などでも構成団体の組織での研修活動などを実践してきた。また、協議会の委員を本学教員が務めるとともに、食や文化の情報発信などについて協議会役員や会員それら地域の方々の研修・見学なども定期的に「食と農」の博物館が受け入れている。さらに構成団体に所属する企業へは、本学の卒業生が就職する縁をいただいている。今後も深い連携を「食」「農」「文化」などの面で連携できると考える。

## 今後の方向性・取組方針

霧島が目指す食の方向性を明文化した「きりしま食の道10カ条」を土台とした、食の取組みを霧島市が一体となって進めていく。

- 霧島産品を活用した六次産業化、ブランド化の推進
  - ◆ 「きりしま食の道10カ条」に沿った産品、サービス、活動を「ゲンセン霧島」として認定し、霧島産農林水産物等の付加価値向上と魅力的な商品開発販売及び活動の活性化につなげる。
- マーケットを意識したメニュー開発、提供
  - ◆ 霧島ガストロノミーを体験することができるご当地メニューを開発し、市内のホテル・旅館、飲食店等で提供、霧島産品の利用促進、消費者の満足度向上につなぐ。
- 霧島産品の販路拡大
  - ◆ 霧島商社と連携し、国内外シェフと生産者のマッチング事業等を行い、霧島産品の魅力をPRし、利用拡大と消費拡大につなげ、作り手の収益拡大と生産意欲の向上による霧島産品の品質アップを図る。



## 東京農大出身者

橋口和典	昭和58年醸造学科卒	坂元醸造(株) (校友会鹿児島県支部幹事長)
樋渡 隆	昭和60年畜産学科卒	(株)カゴシマバンズ
山元啓輔	平成16年食料環境経済学科卒	(有)河内菌本舗
中村慎也	平成20年醸造学科	(有)中村酒造場
大野健士朗	平成29年醸造学科卒	(株)福山こめ酢

### ◆東京農大の窓口教員

エクステンションセンター長 大浦裕二（食料環境経済学科教授）、  
「食と農」の博物館長 江口文陽（森林総合科学科教授）、同副館長 上岡美保（国際食農科学科教授）、黒澤弥悦（学術情報課程教授）ほか

### ◆霧島ガストロノミー推進協議会の担当者

霧島市 商工観光部 霧島PR課 今吉直樹（いまよし なおき）

〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央3丁目45-1

Tel:0995-64-0705 / Fax:0995-64-0958 E-mail:kiri-pr@city-kirishima.jp